

2022.5.22 sun

第2回 車のプロに学ぼう!! 先進の装備・トラブル時の対応体験を体感

中部日本自動車学校(トヨタ名古屋教育センター労働組合)

開催
プラザ
日進中央

“プロボノ企画の第3弾” ドライバーを支援する先進装備を体感



プラザ日進中央にて、「第2回 車のプロに学ぼう!! 先進の装備・トラブル時の対応体験を体感」を開催しました。昨年11月に実施し好評をいただいたプロボノ企画の第3弾です。プロボノとは、各分野の専門家が職業上持っている知識やスキルを無償で提供し、社会貢献するボランティア活動全般を指します。ネッツトヨタ中部では、質の高い技術教育に貢献するため、プロボノ活動に取り組んでいます。

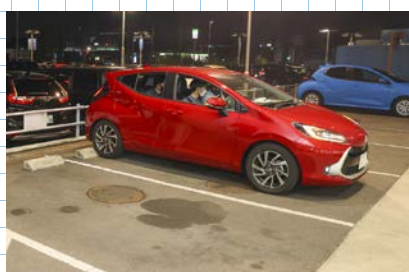
今回は店舗スタッフをはじめ自動車整備士という“自動車のプロ”の指導のもと、中部日本自動車学校の皆さまに車の先進技術やトラブル時の対応を体験していただきました。試乗時には手袋が配られ、感染症対策もバッチリ。5つのグループに分かれてローテーションで試乗を行い、その他8つの体験ブースを自由に巡りました。開始早々、少し緊張した様子でしたが、体験を始めると和やかな雰囲気。初めて目にする装備や技術を楽しみながら積極的に学ばれていました。

人気車種が6台 先進技術搭載の新型車を試乗

先進の装備を体験できる試乗コーナーでは、ランドクルーザー、GRヤリス、MIRAI、GRコペン、GR86、スープラの6種類の人気車種がずらり。店舗スタッフから最新の先進技術や安全性、操作方法などの説明があり、試乗体験がスタート。実際に運転することでしか味わえない優れた加速性能や滑らかな乗り心地を体感しました。また、視線移動に配慮されたスマートなレイアウトや、見やすさと先進性を両立したディスプレイ&モニターなど、運転しやすいように配慮されたドライバーズ空間も関心を集めていました。いつも運転している車とは異なる車種の使用感を確かめることができ、試乗された皆さまからは「安全装備の詳しい作動条件を知ることができました」「コペンが軽自動車とは思えない走りでびっくり」「MIRAIの燃料電池車ならではのスムーズな走りに感動」などの声も上がり、最新の走行性能を十分に感じていただけたようです。



人気の車種で先進技術を体験。車の運転はより安全で快適に。



「アドバンストパーク（高度駐車支援システム）」を搭載したアクアで見事にピタッと駐車



スマートフォンで遠隔操作して駐車・出庫ができる「リモートパーク」

時代ともに進化する トヨタの先端技術に驚きの声

会場にはトヨタの先進技術を体感できるさまざまなコーナーが用意されました。駐車が苦手な方にはうれしい、ワンタッチで駐車をサポートしてくれる自動駐車機能“アドバンストパーク（高度駐車支援システム）”。さらに、車外から専用スマートフォンアプリ「RemotePark」を操作することで、遠隔操作で駐車・出庫ができる先進技術を体験。新型ノアをスマートフォンで操作する新しい感覚に参加者からは感嘆と驚きの声が上がりました。

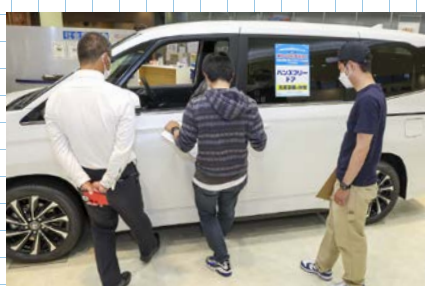
また、参加者自身がランドクルーザーのハンドルを握り悪路を走るVR体験も。精密に表現されたバーチャルな世界観の中、体に伝わる振動や衝撃などリアルな運転を体感し、参加者は「悪路を走行する稀な体験ができるのは良かったです。憧れの車種に乗ることができてうれしかった」と走行を楽しんでいました。その他にも、ハンズフリードア体験やエライブラリーでの安全装備についての動画視聴なども行われ、時代ともに進化を続ける技術の数々に皆さま興味津々の様子でした。



VR体験



エライブラリー



ハンズフリードア体験

備えあれば憂いなし！ パンク修理と発煙筒着火を体験

車を運転する上で起こりうるトラブルへの対応として、パンク修理と緊急時の発煙筒着火を体験しました。パンク修理キット体験では自動車整備士の指導のもと、実際にパンクしたタイヤを使って専用のキットで修理。参加者は慣れない作業に試行錯誤する姿も。お子さまの参加者は初めて手にする道具にワクワクした様子で、パンク修理に挑戦していました。「生徒へは授業でパンク修理キットの存在は伝えますが実践は行いません。実際にやってみると女性でも簡単にできそうだと感じました」と参加者の声も。

こちらも普段なかなか使用することがない発煙筒。高速道路や踏切などで車が動かなくなってしまった時に、後続車や周囲に危険を知らせるために使います。着火体験では、「濡れても消えないことに驚いた」「5分も発煙し続けるのがすごい!」「生徒にも使い方を教えたいです」といった声が聞かれ、いざという時に使用できるようにしておく必要性を感じていただけたようです。



専用キットでパンク修理



緊急時の発煙筒着火体験



「楽しかった！是非また参加したい!」との声もたくさんいただきました



「今後の指導に活かしたい」という意見も

アドバンストパーク（高度駐車支援システム）を体験された方々は、「バックが苦手な生徒が多いので勧めたいです」「駐車の仕方を生徒に教える意味がなくなるかもと思いました(笑)。生徒にもぜひ勧めたい機能ですが、機能に頼りすぎないようにしっかり伝えたいです」と、新たな視点を得られたようです。また、GRヤリスに試乗された方は「走行性の高さと自動駐車機能に驚かされました。生徒にも先進機能をぜひ体感してほしいですね」と先進技術に感心した様子でした。

その他にも「試乗することでハイブリッドと燃料電池自動車の違いを体感できました」「先進装備について深く説明できるようになりました。高齢者講習もするので、高齢者にこそ勧めたいと感じました」「先進技術の魅力を持ち帰って生徒に伝えたいです」「2回目の参加ですが、体験が多くて楽しかったです!」など、参加者の皆さまは今回の体験を自動車学校での指導に活かしたいという意欲的な意見が多く聞かれ、今後につながる有意義な時間になることができたようです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

この事業はSDGsの「目標4. 質の高い教育をみんなに」の中で掲げられる、質の高い技術教育や職業教育の機会の提供や、「目標12. つくる責任 つかう責任」に即した事業です。

4 質の高い教育をみんなに



目標4.
質の高い教育を
みんなに

12 つくる責任 つかう責任



目標12.
つくる責任
つかう責任

動画でのレポートはこちらからどうぞ



車のプロに学ぼう!! レポ